

## 提案書評価項目及び評価基準

評価項目	評価基準	配点
<b>1 実施体制</b>		<b>50</b>
(1) 実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。</li> <li>・役割分担が明確かつ適切であるか。</li> <li>・本市の要望等に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。</li> </ul>	15
(2) 類似業務の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国都市緑化フェア基本構想策定に関する業務のほか、類似業務の契約実績がどの程度あるか。</li> <li>・当該業務に関連した契約実績があつて、業務を遂行するにあたり有益な知見があると判断できるか。</li> </ul>	15
(3) 実施能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織として、実施内容に関する幅広い知見、情報収集能力を有しているか。</li> <li>・円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制、管理体制が示されているか。</li> </ul>	20
<b>2 企画提案</b>		<b>100</b>
(1) 資料作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案書等の文章、レイアウト等が分かりやすい表現になっているか。</li> </ul>	10
(2) 策定までの流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定のプロセスが妥当であるか。</li> <li>・スケジュールに無理はないか。</li> </ul>	15
(3) 現状把握、分析評価及び諸条件整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係資料やデータの取りまとめ方法、調査・集計・評価方法等が妥当であるか。</li> </ul>	20
(4) 基本理念・基本方針の整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本理念・基本方針の整理方法が、本市の特性を踏まえた有効的な手法となっているか。</li> </ul>	20
(5) 独自視点及び創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>独創的な提案内容となっているか。</li> </ul>	20
(6) 見積書の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務コストが妥当であるか。</li> </ul>	15
<b>3 プレゼンテーション</b>		<b>50</b>
(1) 説明能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容の説明が明確で分かりやすいか。</li> </ul>	10
(2) 質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回答内容が明確で適切であるか。</li> </ul>	10
(3) 担当者の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の目的・内容を十分理解しているか。</li> <li>・本業務に関する専門的な知識を有しており、川崎市の現状等を的確に認識しているか。</li> </ul>	10
(4) 意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業者、担当者として本業務に対する意欲はあるか。</li> </ul>	10
(5) その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>独創性や他の事業者より優れたノウハウがあるか。</li> </ul>	10
合 計		200